

# 第60回大津市民体育大会「バレー・ボーラー競技」開催要項

1. 趣旨　　日頃、各地域で展開されている市民のスポーツの活性化に向けた機会とし、生涯スポーツの普及発展と地域コミュニティーの活性化にも寄与することを目的として開催する。
2. 主催　　大津市・大津市教育委員会・大津市自治連合会・(一社)大津市スポーツ協会
3. 主管　　大津市民体育大会実行委員会(大津市・大津市教育委員会・大津市自治連合会・(一社)大津市スポーツ協会・大津市学区体育団体連絡協議会・大津市スポーツ推進委員協議会)
4. 支援　　大津市バレー・ボーラー競技協会
5. 開催日　　令和8年2月22日(日)  
受付　　8:30～(体育館)  
開会式　　9:00～  
競技スタート　　9:15～(予定)
6. 会場　　瀬田公園体育館、大津市立瀬田中学校体育館、大津市立打出中学校体育館、  
大津市立皇子山中学校体育館  
※駐車場が限られているため、お車の場合はできるだけ乗り合わせてご来場ください。  
※試合会場につきましては、参加チーム数等により、2月9日(月)以降に決定いたします。
7. 参加資格  
  - ・市内在住者であること。
  - ・当該学区に7月1日現在居住する住民で編成すること(但し、葛川学区については在勤者も認める)。
  - ・参加者は、事前に健康診断を受けるなど健康管理に十分留意すること。
8. 申込方法及び締め切り  
  - ・申込期日　　令和8年2月9日(月)
  - ・申込み先　　〒520-0805 大津市石場10番53号  
(一社)大津市スポーツ協会内 大津市民体育大会実行委員会事務局  
TEL 528-2914 FAX 526-7800  
e-mail ocsa@otsu-taikyo.com

※ 参加申込書につきましては、スポ協ホームページからダウンロードできます。
9. 表彰  
  - ・各ブロックの各組ごとに第1位～第3位を表彰する。

※参加チーム数により変更する場合があります。
- 10.その他  
  - ・競技方法等は、運営要項を参照。

# バレーボール

# 〔運営要項〕

## 1 チーム編成と参加制限

- (1) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手20名以内とし、選手は18歳以上の者とする。試合には、30歳以上の者が常時5名以上出場していること。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーがプレイヤーを兼ねる場合も、選手登録は20名までとする。ただし、当日のエントリーは、選手12名以内とする。
- (3) 同一事業所や大学のバレーボール部員は、当日のエントリーにおいて2名以内とし、試合に同時出場してもよい。

## 2 競技運営方法

- (1) 男子は、令和5年度日本バレーボール協会9人制競技規則に準じて行う。  
女子は、「ママさんバレーガイドライン2010」に準じて行う。
- (2) 男女とも、2ブロック2組制で行い、各組の単純トーナメントで行う。3位決定戦は行わない。なお、各ブロックのチーム数・トーナメント表は参加学区数に応じて検討する。
- (3) 参加学区数が少ない場合、各ブロック内の試合はリンク形式で、決勝は上位2チームで行う。順位決定は①勝ち数・②セット数・③総得点・④総失点の順とする。
- (4) 男女共、第1・第2セットは1セット21点先取、第3セットは1セット15点先取の3セットマッチラリーポイント制で行う。(ジュースはなし)

## (5) 基準

	試合球	ネットの高さ	コートの広さ
男子の部	検定5号球 <u>(カラー)</u>	2.38m	10.5m×21m
女子の部	検定4号球 <u>(白球)</u>	2.10m	9.0m×18m

## (6) ゼッケン

	18歳～29歳	30歳以上
男子の部	29番以下	30番以上
女子の部	24番以下	25番以上

学区名 ゼッケン番号
---------------

20cm程度

28cm程度

## (7) 使用球

【男子】5号球カラー（モルテン）

【女子】4号球白色（モルテン）

### 3 その他

- (1) 選手は、ゼッケンを胸と背中に糸で縫いつけること。
- (2) 補助役員は、第1試合は第3試合チームから、第2試合以降は、前試合の敗者チームから出すこと。補助役員は、副審1名、ラインズマン4名、スコアラー2名
- (3) ベンチは、監督、コーチ、マネージャー、選手の15名以内とする。
- (4) 公式練習は行わない。ただし、前試合終了後、5分間の合同練習をする。
- (5) 体育館シューズを必ず着用すること。
- (6) 選手交代は、1セット3回以内とする。
- (7) 女子の部については、ブロック時、ボールに接触した同じプレイヤーの続いての接触はドリブルとなる。(ボールがネットに触れればプレーは続行できる。接触回数は2回となる)
- (8) その他、競技運営にかかる一切の問題については、競技委員長が最終決定を行う。
- (9) 競技運営方法(2)については、参加チーム数により変更する場合がある。